

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置安全監視チーム会合に係る面談
2. 日時：令和元年11月29日(金)13時30分～15時20分
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
細野企画調査官、有吉主任技術研究調査官、内海研開炉係長、佐々木技術参与
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他5名

5. 要旨

○原子力機構から、次回のもんじゅ廃止措置安全監視チーム会合の資料案等について、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通り伝えた。

(資料1について)

- ・燃料体処理作業における不具合をどう考えて、どう対応するのか資料から見えない。また、昨年の経験の反映や想定すべき事象の選定の考え方、不具合対策における敦賀本部の関与などが資料中に見えない。

いずれにしろ、11月7日の面談で指摘した監視チームのコメントの趣旨を踏まえ、分かりやすく資料を再度検討すること。

○原子力機構から、承知した旨返答があった。

6. その他

資料1：燃料体の処理作業で想定される事象について

資料2：燃料破損が発生した場合の対応について

資料3：保安規定第73条の2についての質問回答

参考：令和元年11月7日 高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置の実施状況に係る面談

<https://www2.nsr.go.jp/data/000290252.pdf>